



地図 1
旅伏山 鱒淵寺
モデルコース

鱒淵寺ルート 距離 約10km
時間 約5時間

鼻高山ルート 距離 約9.3km
時間 約4時間50分



1 康国寺 (こうこくじ)
この地方の豪族であった康国(こうこく)といふ武将が、14世紀頃開創したと伝えられる。松平不昧公(まつだいらふみ)が3年がかりで作った茶庭が見事である。旅伏山の登山口になっている。

2 旅伏山 (たびふしさん)
出雲北山の一つで、標高456m。山頂の展望広場からは、築地松(ついでまつ)の点在する出雲平野、斐伊川(ひいかわ)、宍道湖(しんじこ)、日本海などが眼下に広がり、遠く三瓶山(さんぺいさん)も望める。

3 鼻高山 (はなたかせん)
出雲北山の一つで、標高は北山系第一(標高536m)。さすがにいい風が吹く山頂からは南には出雲平野、北には日本海が望め、すばらしい景色が広がっている。



4 浮浪の滝 (うろうろのたき)
鱒淵寺(がくえんじ)の大慈母から谷川沿いに500mほど上った地点にある、落差15mの滝。滝の裏には龍王堂が建てられており、神秘的な雰囲気に包まれている。弁慶もこの滝に打たれて修行したと伝えられている。

5 莊殿の滝 (しょうごんのたき)
出雲市大社町遠坂にある豊岡宗家の寺「不老山・莊殿寺(しょうざん・しょうごんじ)」の裏手の山にある。

絶景ポイント

鱒淵寺 (がくえんじ)
推古2年(594年)の開創と伝えられ、天台宗の名刹として知られている。深山奥谷の境内は、他では味わえない風情があり、苔むした石垣や石段からは、往時の僧侶のしるしが見られる。

A 都武自神社 (つむしじんしゃ)
旅伏山の9合目にあるこの神社は、「出雲国風土記」にて「てくる古社」として、美事な鳥居の寺に出会える場所。鳥居のワンの工場見学と試飲ができる。ワインやワインを使った洋菓子も販売しており、パーベニューハウスもあって、鳥居の半も堪能できる。

B 鳥根ワイナリー
鳥根の豊かな自然の中で育ったワインと、美しい鳥根の寺に出会える場所。鳥根ワイナリーの工場見学と試飲ができる。ワインやワインを使った洋菓子も販売しており、パーベニューハウスもあって、鳥居の半も堪能できる。

C 高々城跡 (たかたかしゅうじ)
毛利元就が1562年、尼子攻めのために高々城(たかたか)に築城した城跡。城は文禄年間(1592年)に廃城となり、今は土塁跡だけが残るのみ。山の頂上からは出雲平野や斐伊川等が一望できる。麓には観光しようが園あり。

D 莊殿寺 (しょうごんじ)
神光寺(かみみつ)・悦堂(えつどう)和尚により、文和3年(1354年)に開基。過去、洪水や火災等の災難に見舞われるが、現在でも地域の住民に愛される寺となっている。裏手の山には迫力の滝がある。樹齢60年余の榎木が春の季節を彩る。

E 斐伊川 (ひいかわ)
八岐の大蛇退治や神々の物語で有名な川。宍道湖に注ぐ山脈源流の大河で流域には農耕地が多い。河口は、ハクチョウを始めとする水鳥の渡来地として貴重な地域である。

F 北山温泉 (きたやまおんせん)
なまのうみ、お肌にもいい良質なお湯にゆったりつかれば、日頃の疲れも癒される。泉質：ナトリウム・塩化・炭酸水素塩温泉。源泉温度28.2℃。